

2019年8月30日

各 位

みやざき未来応援 2 号ファンド  
投資事業有限責任組合 無限責任組合員  
株式会社 宮崎太陽キャピタル  
代表取締役 志戸本 和孝

## 「みやざき未来応援 2 号ファンド」による投資実行のお知らせ

「みやざき未来応援 2 号ファンド投資事業有限責任組合」(無限責任組合員:株式会社宮崎太陽キャピタル 代表取締役 志戸本 和孝)は、日本農村機能高度化推進機構株式会社(本社:児湯郡木城町 代表取締役 小野 隆一)に対して、投資実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### — 記 —

#### 1. 投資先企業

企 業 名	日本農村機能高度化推進機構株式会社
代 表 者	代表取締役 小野 隆一
設 立	2019年6月7日
本 社 所 在 地	宮崎県児湯郡木城町大字高城 4765 番地 10
企 業 の 特 徴	日本農村機能高度化推進機構株式会社は、ABL(動産・債権担保融資)に携わる金融機関向けに動産評価を始めとするABL関連サービスなどを全国で展開するトゥルーバグループホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区)の子会社で、グループの農業関連事業を統括するトゥルーバアグリ株式会社等の出資により、2019年6月に宮崎県内に新たに設立された法人です。園芸・畜産におけるスマート農業の実践、コントラクター養成や農機具実演等の事業を行ってまいります。

#### 2. 投資内容

投 資 実 行 日	2019年8月29日
投 資 金 額	10,000,000 円
投 資 種 類	転換社債型新株予約権付社債
資 金 使 途	土地及び構築物購入資金
投 資 理 由	農業の現場では、担い手の高齢化、労働者不足が深刻化している状況であり、今回、同社の主たる事業であるコントラクター養成や農機具実演等において、スマート農業による省力化・軽労化を進め、新規就農者の確保や若い担い手の育成、耕作放棄地の解消など、農業振興への貢献が見込まれると判断し、投資することを決定いたしました。

本ファンドは、創業・成長・再成長それぞれのステージに応じた幅広い資金提供を行っていく事を目的に設立されました。今後も宮崎太陽銀行グループは、地元企業に対するコンサルティング機能をさらに発揮するとともに、地域経済活性化に一層取り組んでまいります。

【参考】ファンドの概要

名 称	みやざき未来応援2号ファンド
フ ァ ン ド 総 額	6 億円
設 立 日	2018 年 10 月 23 日
運 用 期 間	設立日より 2027 年 12 月 31 日まで
組 合 員 構 成	株式会社宮崎太陽銀行(有限責任組合員) 株式会社宮崎太陽キャピタル(無限責任組合員)
運 営 会 社	株式会社宮崎太陽キャピタル
投 資 形 態	株式投資、社債引受 等
投 資 対 象 エ リ ア	投資対象エリアは地元(宮崎県・鹿児島県)中心とし、地元以外については、原則、株式会社宮崎太陽銀行の営業管轄区域で地元の経済効果が期待される案件を主体とします。
投 資 内 容	○コンセプト ・企業の付加価値向上による地域経済活性化に貢献し、共通価値の創造を目指します。 ・「創業支援」「成長支援」に重きを置き、地元の経済効果が期待される支援を行います。  ○投資対象 ・創業期、成長期、再成長期などそれぞれのステージにおいて、成長の見込める企業。
備 考	・当ファンドは、2014 年 5 月に設立した「みやざき未来応援ファンド投資事業有限責任組合(以下、「1号ファンド」)の後継ファンド。 ・「1号ファンド」が投資可能額の上限に達することとなったため、引き続き、創業・成長・再成長期に応じた投資を目的に設立。 (1号ファンドの投資実績:22 件、573 百万円)

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社宮崎太陽キャピタル (担当 : 和田)  
電話 : 0985-60-6394 FAX : 0985-60-7092